

気仙沼観光マーケティングレポート(令和6年7月)

◆トピックス

- ・宿泊者数「合計」は前年同月比 111.4%と増加した。「観光・ビジネス」も、前年同月比 111.1%と増加した。居住地では、「宮城県内(30.3%)」の割合が最も高く、次に「関東地方(25.1%)」と続いた。前月と比較すると、関東地方の割合が減少し、東北地方の割合が増加した。予約経路では、前月と比較すると「OTA」の割合が増加した。
- ・主要物販施設のレジ通過者数は、前年同月比で 100.1%と同程度であった。観光施設の利用人数も前年同月比 104.8%と増加した。
- ・体験商品は、教育旅行の受け入れに伴い、金額が大きく増加した。

1. 宿泊

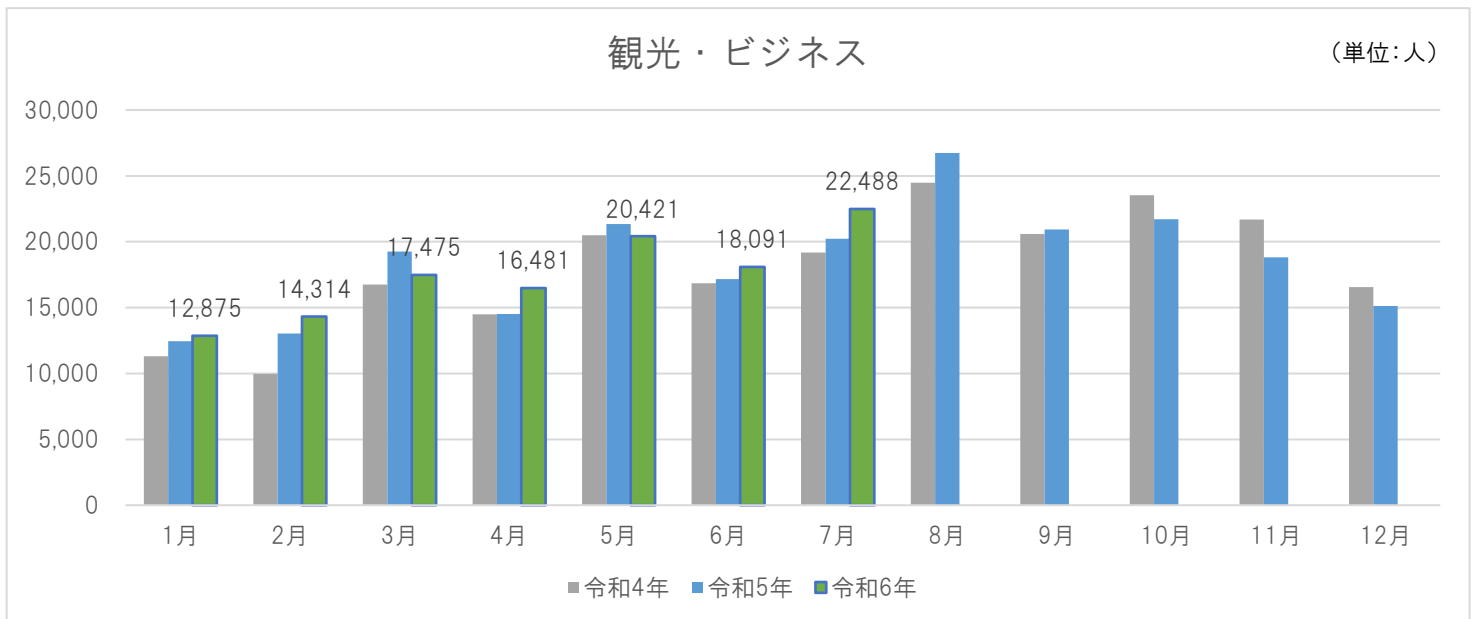
(1) 宿泊者数

① 前年同月比

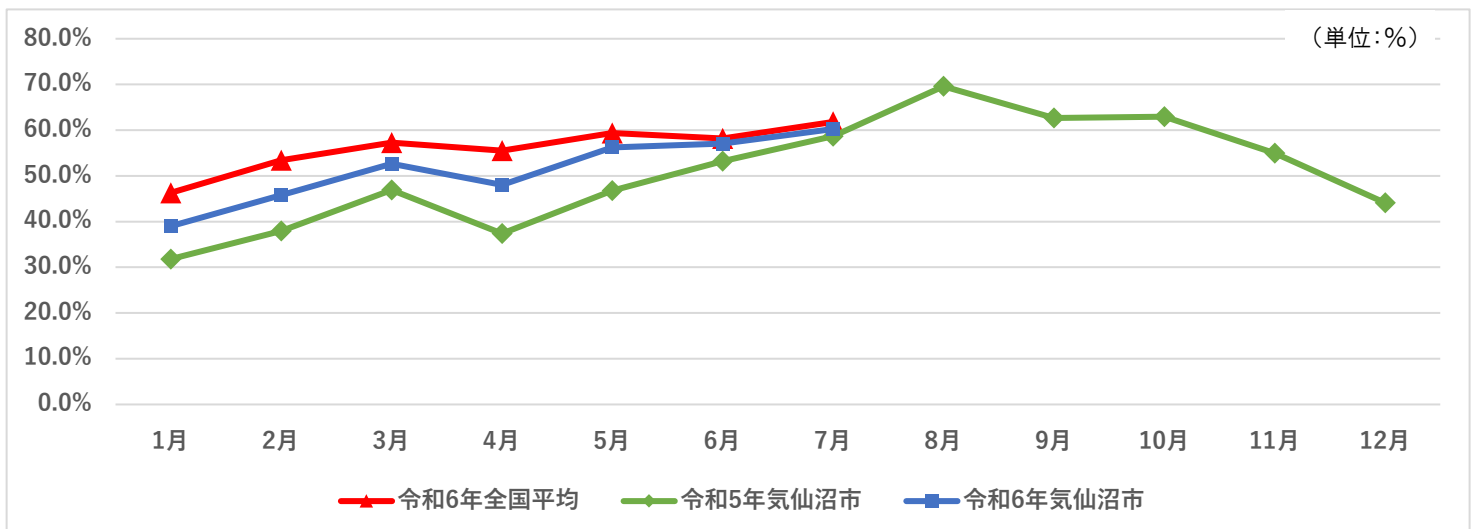
(単位:人)

宿泊者数	令和4年	令和5年	令和6年	令和6年度割合	前年対比
	7月	7月	7月		
観光・ビジネス	19,195	20,238	22,488	99.2%	111.1%
復興関連	155	122	192	0.8%	157.4%
合計	19,350	20,360	22,680	100.0%	111.4%

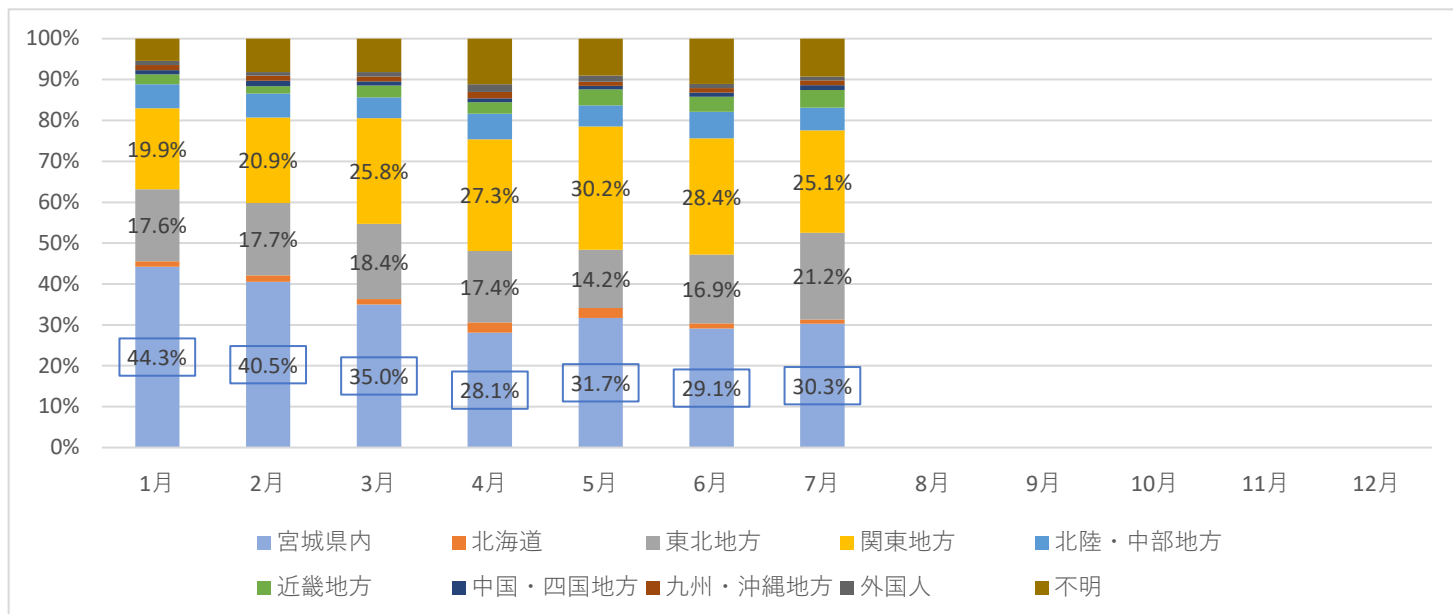
② 年間推移(観光・ビジネス)



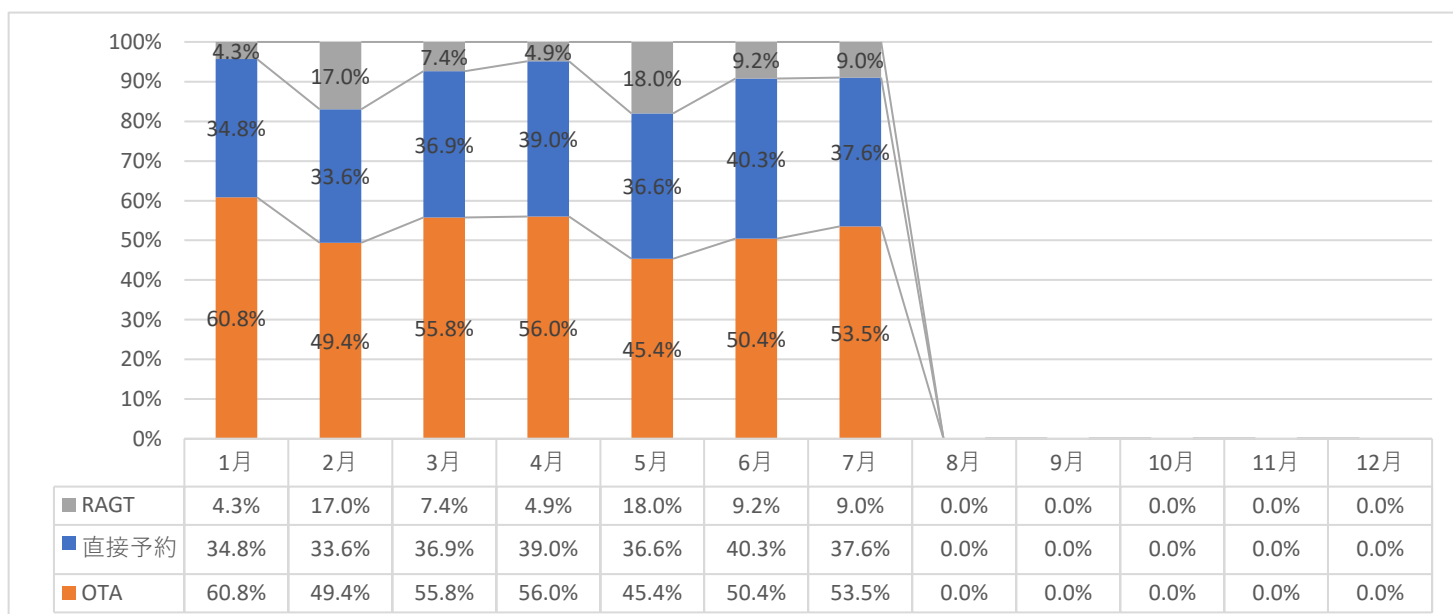
(2) 客室稼働率 ※令和6年度全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(令和6年・年間値(速報版))より《参考データ》



(3) 宿泊者居住地



(4) 予約経路



OTA：店舗を構えず、インターネット上で取引を行う旅行会社のこと。Online Travel Agent の略。

RAGT：実際に店舗を構えて取引を行う旅行会社のこと。Real Agent の略。

<7月中の宿泊施設からのコメント>

- ・7月上旬に教育旅行があったが毎年行事として宿泊している学校。継続性があるありがたい。
- ・引き続きにはなるが、都市部からの募集ツアーの催行本数も上がってきているところ。
- ・下旬からは夏休みということもあるが梅雨明けが遅かったのと、山形秋田豪雨で7月下旬は空室も目立ってしまった感じがある。
- ・今月は首都圏の教育旅行商談会へ参加。次年度の例年の関西方面への修学旅行は、オーバーツーリズムによる金額の高騰、また、万博の影響もあり、方面変更を検討せざるをえない状況との判断をする学校も出てきている様子。東北への方面変更をお願いしてきたところ。
- ・団体での宿泊は震災復興を見るコースが多いようでした。
- ・気仙沼バルや3連休もあり週末は観光利用のお客様が稼働は高かった。外国からのお客様も多く感じた。
- ・OTAの方によると、7月前半は秋保地区や松島地区も集客に苦戦していたとのこと。
- ・海開き以降、海水浴客が増えると予想していましたが、1日平均1組～2組という意外な状況になっております。

2. 物販施設(レジ通過者数)

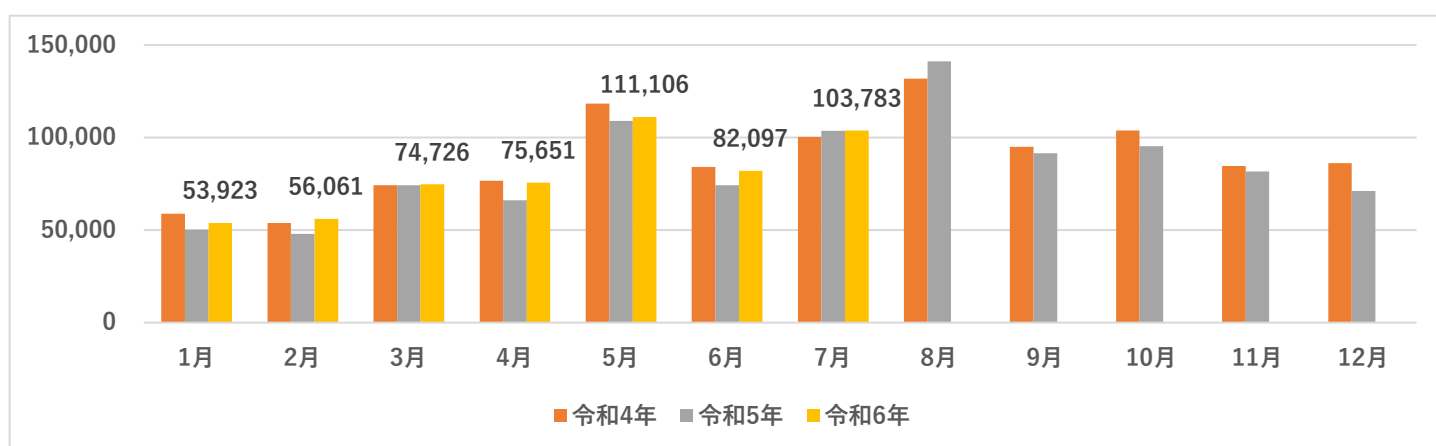
(1)前年同月比

(単位:人)

レジ通過者数	令和4年	令和5年	令和6年	前年対比
	7月	7月	7月	
施設 A	43,565	49,797	50,300	101.0%
施設 B	19,487	23,087	23,468	101.7%
施設 C	25,938	30,821	30,015	97.4%
施設 D	11,402	営業終了	営業終了	-
合計	100,392	103,705	103,783	100.1%

(2)年間推移

(単位:人)



3. 観光施設(利用人数)

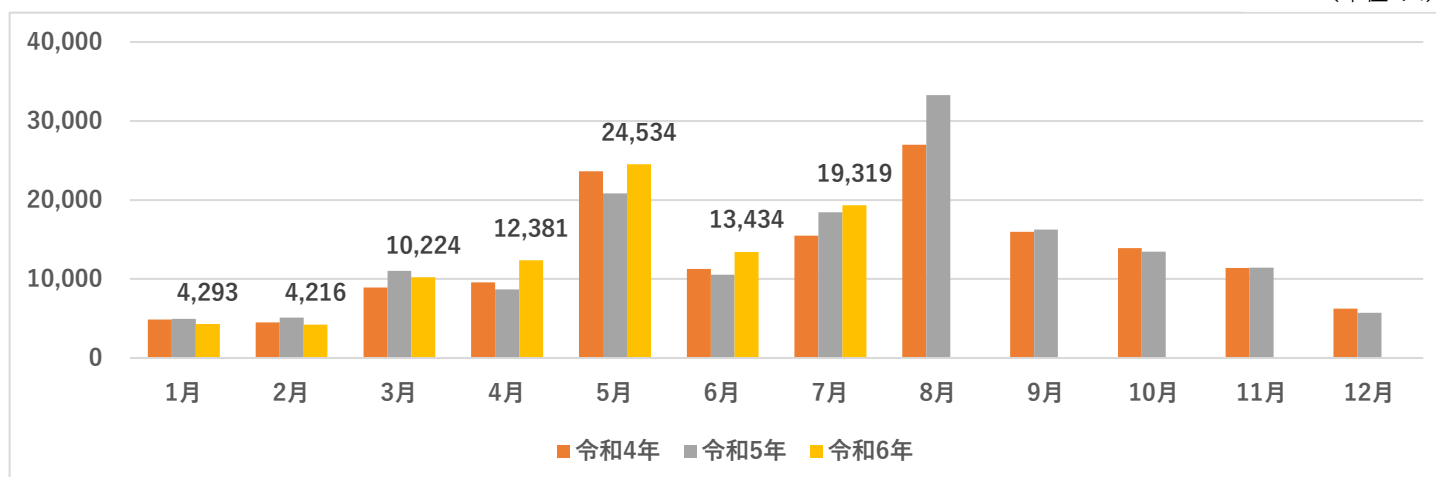
(1)前年同月比

(単位:人)

利用人数	令和4年	令和5年	令和6年	前年対比
	7月	7月	7月	
リアス・アーク美術館	429	460	441	95.9%
シャークミュージアム	5,090	5,845	5,936	101.6%
唐桑半島ビジターセンター	休業	休業	1,388	-
氷の水族館	5,491	6,216	6,042	97.2%
東日本大震災遺構・伝承館	4,484	5,921	5,512	93.1%
合計	15,494	18,442	19,319	104.8%

(2)年間推移

(単位:人)



4. 体験・ガイドプログラム

(1) 体験人数

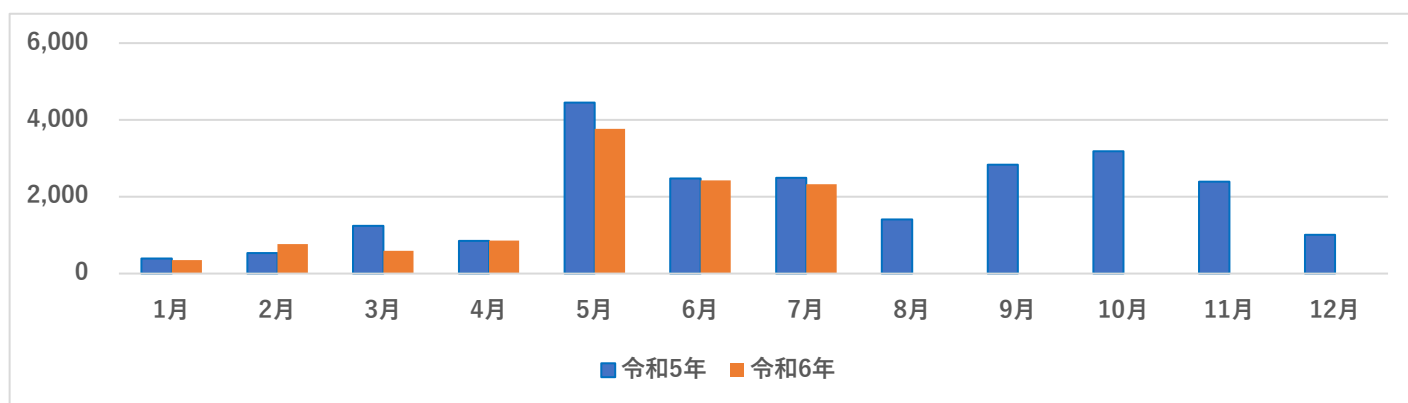
(単位:人)

① 前年同月比

体験プログラム人数 (単位:人)	令和5年	令和6年	前年対比
	7月	7月	
自然を味わう	72	72	100.0%
食を楽しむ	332	419	126.2%
震災・歴史・文化を学ぶ	1,927	1,797	93.3%
港町を感じる	150	39	26.0%
その他	0	0	#DIV/0!
合計	2,481	2,327	93.8%

② 年間推移

(単位:人)



(2) 体験金額

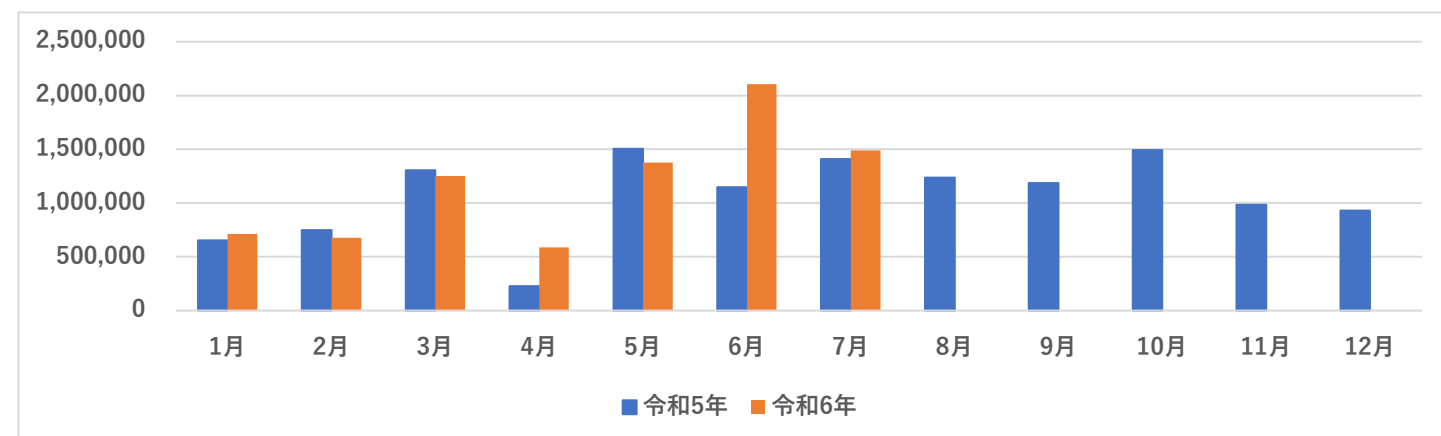
① 前年同月比

(単位:円)

体験プログラム金額 (単位:円)	令和5年	令和6年	前年対比
	7月	7月	
自然を味わう	90,000	150,000	166.7%
食を楽しむ	47,7200	823,900	172.7%
震災・歴史・文化を学ぶ	795,000	455,000	57.2%
港町を感じる	48,000	61,400	127.9%
その他	0	0	#DIV/0!
合計	1,410,200	1,490,300	105.68%

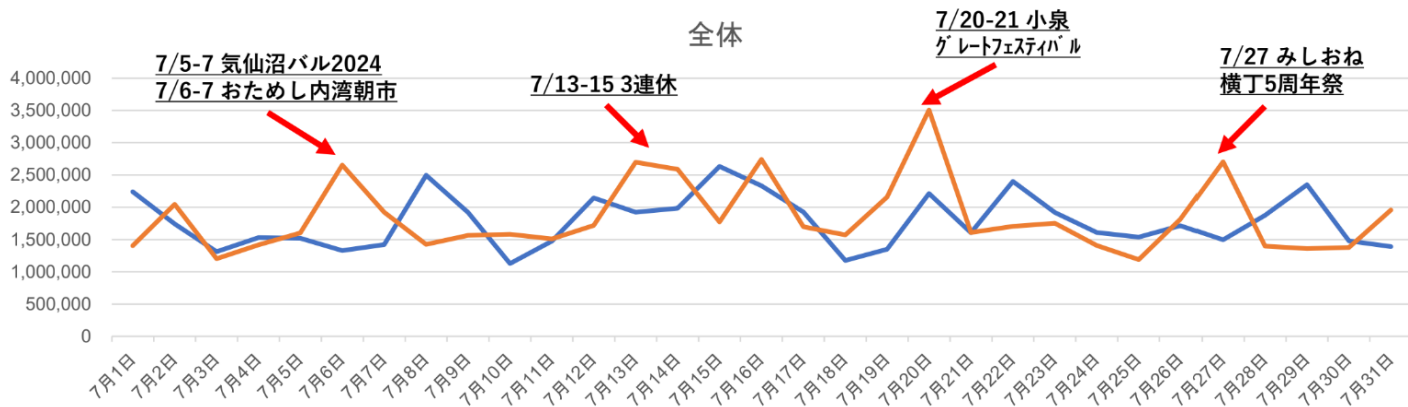
② 年間推移

(単位:円)



<参考> クルーカード 7月度実績

(金額単位：円)



	2023年		2024年		前年対比
	店舗数	売上	店舗数	売上	
飲食	59	16,534,706	56	15,359,677	92.9%
物販	35	24,595,171	34	26,168,036	106.4%
宿泊	9	1,980,350	10	1,941,297	98.0%
ネット通販	3	276,053	3	291,036	105.4%
その他	29	11,766,965	29	13,269,378	112.8%
合計	135	55,153,245	132	57,029,424	103.4%